



第1回近畿歴史まちづくりサミット

2015. 11. 22



京都市における

歴史まちづくり

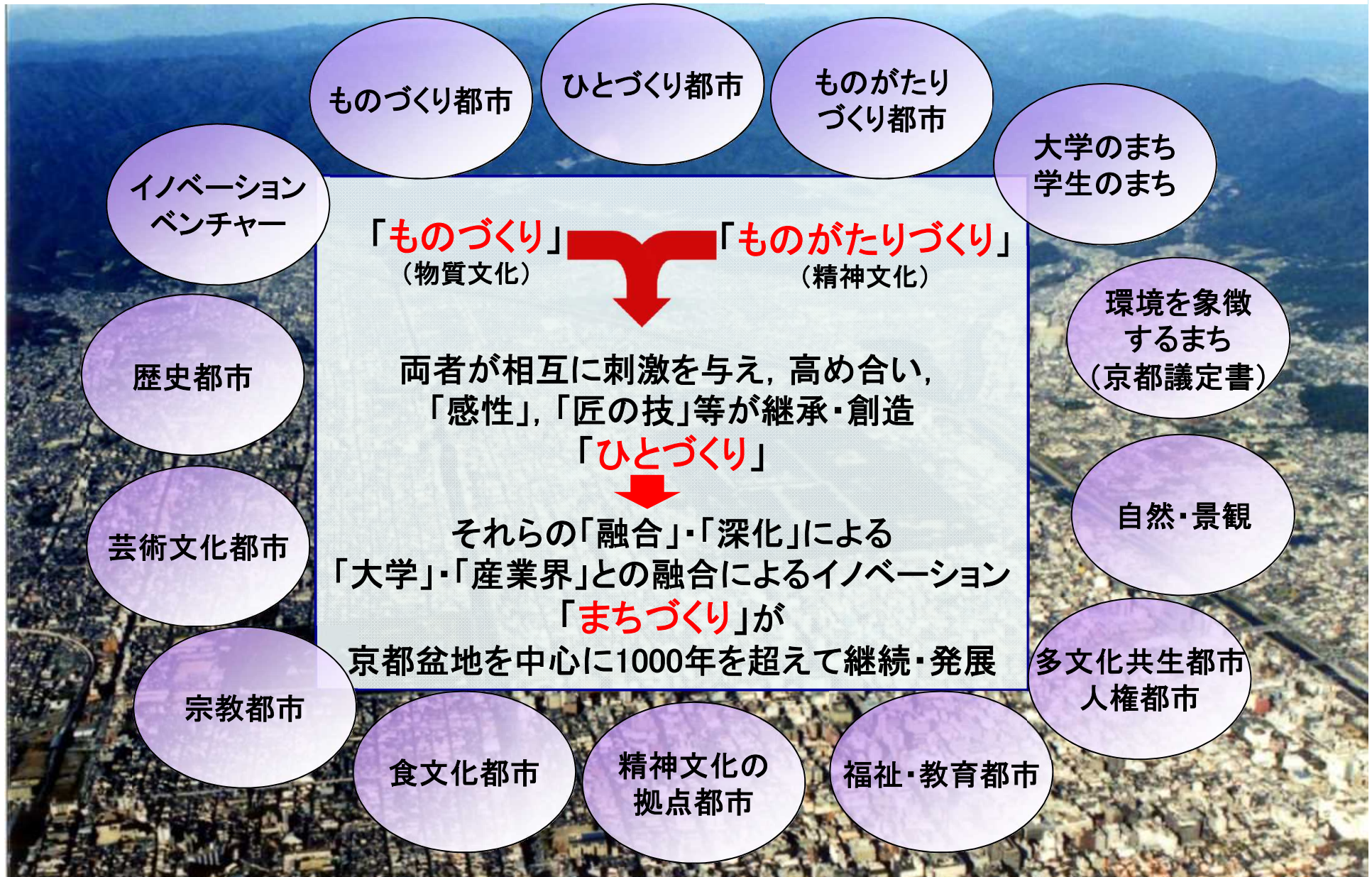


日本に、
京都があつて
よかつた。

●
そうだ
京都、
行こう。

京都御所 紫宸殿

京都の都市特性 ～多様性と奥深さ～



海外の権威ある旅行誌で高まる日本・京都の評価

2012年に初のベストテン入り!
(9位)

1	バンコク
2	フィレンツェ
3	イスタンブール
⋮	
9	京都







2013年には世界5位に躍進!

1	バンコク(タイ)
2	イスタンブール(トルコ)
3	フィレンツェ(イタリア)
4	ケープタウン(南アフリカ)
5	京都(日本)

2014年
遂に京都が1位に!

1	 京都(日本) 90.21
2	 チャールストン(アメリカ) 90.18
3	 フィレンツェ(イタリア) 89.99
4	 シェムリアップ(カンボジア) 89.82
5	 ローマ(イタリア) 89.61

2015年 2年連続で1位に!

1	 京都(日本) 91.22
2	 チャールストン(アメリカ) 89.84
3	 シェムリアップ(カンボジア) 89.57
4	 フィレンツェ(イタリア) 89.43
5	 ローマ(イタリア) 88.99
6	 バンコク(タイ) 88.91

※採点ポイントは6項目 ①風景 ②文化/芸術 ③レストラン/食べ物 ④人 ⑤価値 ⑥買い物

※「Travel + Leisure」誌: 月刊100万部を誇る旅行雑誌。北米のリーダー層等が主な読者で、世界的で最も強い影響力をもつ。

○多様な価値観を認め合い尊ぶ日本・京都の文化

○ランキングを好む世界の風潮とは一線を画しつつ、日本・京都の歴史、文化等を大切に
にした市民ぐるみ努力の成果を喜び合い、より深め世界への発信に努めたい。

世界遺産「古都京都の文化財」



古都保存の取組

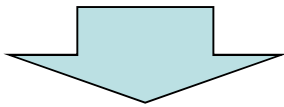
○ 古都保存法第11条に基づく土地の買入れ

古都特別総面積





これまでの買入れ実績(平成25年度末時点)

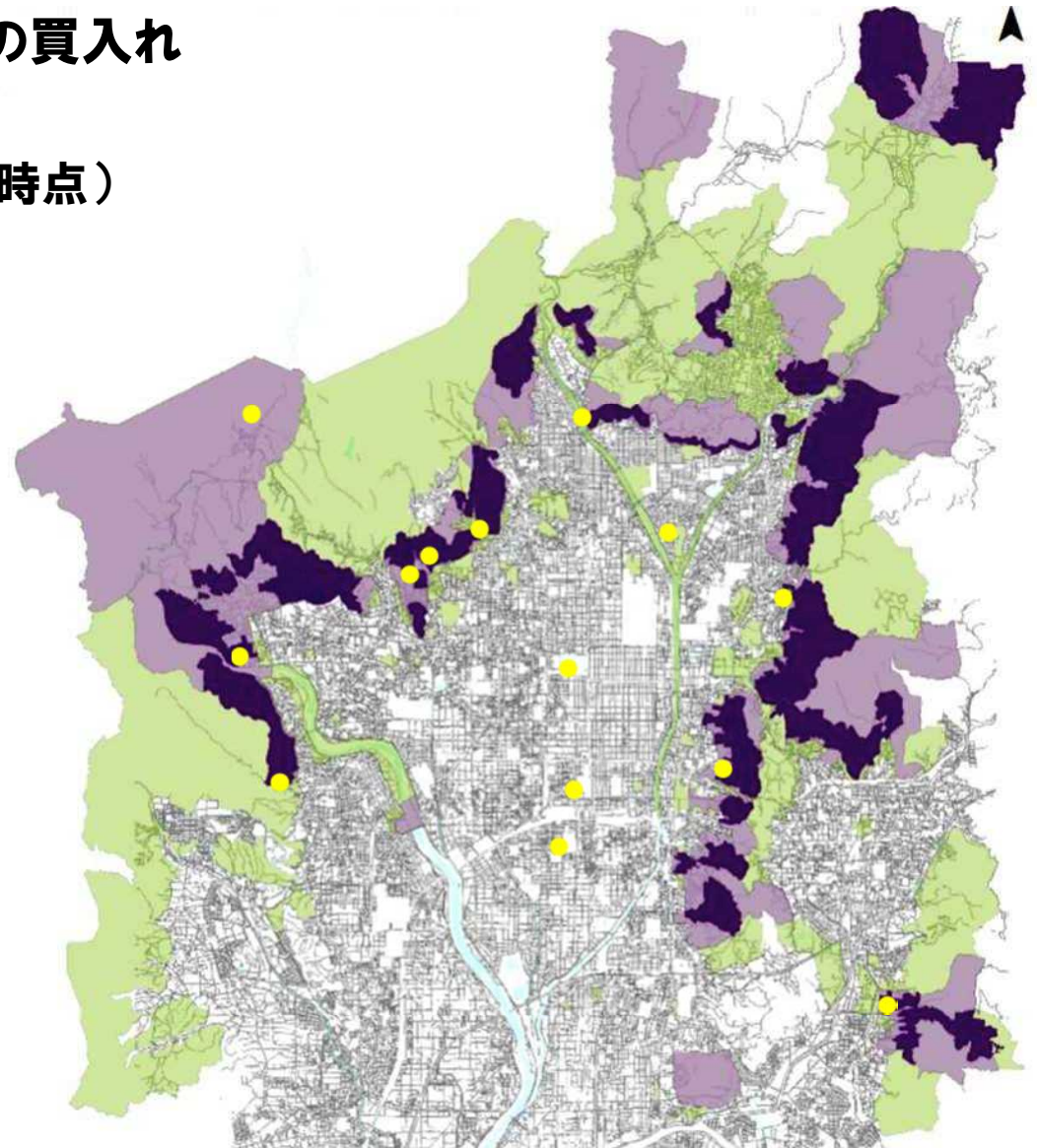
総面積 284.8ヘクタール

○ 清水寺, 金閣寺, 銀閣寺 などの背景となる山々の 歴史的風土の保存



**世界文化遺産の登録
(平成6年)への繋がり**

-  世界遺産
-  風致地区
-  歴史的風土保存区域
-  歴史的風土特別保存地区



全国に類を見ない「新景観政策」の推進

新景観政策の5つの柱ときめ細やかな支援策

京都の優れた景観を守り、創造し、50年後、100年後の未来へと引き継ぐ

景観

- ① 大胆な建物の高さ規制強化 (45m→31m, 31m→15mなど)
 - ② 建築物のデザイン規制 (屋根の色彩や外壁など、地域ごとにふさわしい建築物等のデザイン基準を設定)
 - ③ 眺望景観・借景の保全 (世界遺産や京都御苑等の境内の眺め、円通寺等の庭園の眺め、五山の「しるし」への眺め等を保全するため、38の視点場を設定)
 - ④ 屋外広告物 (屋上看板・点滅式看板の全面禁止、色(例:派手な色の制限)、大きさなど細かく規制)
 - ⑤ 歴史的町並みの保全・再生 (京町家の保全・再生等に景観重要建造物等の指定制度を積極的に活用)
- * きめ細やかな支援制度を展開 同時に、国に対して国家戦略としての京都創生の観点から支援策を提案・要望

屋外広告物 適正化の推進

- 美しい品格のある都市景観の形成のため、他に例のないきめ細かな基準・規則
- 市内全域で4万5千の建物の屋外広告物(平成25年末詳細調査終了)
平成22年度時点 **70%**が**新条例不適合** ⇒平成26年度末時点 **85%**を超えて**条例の趣旨に沿ったものに**
- 優良屋外広告物への助成制度,京都景観賞屋外広告物部門の実施による優良な屋外広告物の誘導

25,000件を
撤去・是正!

(四条通周辺)

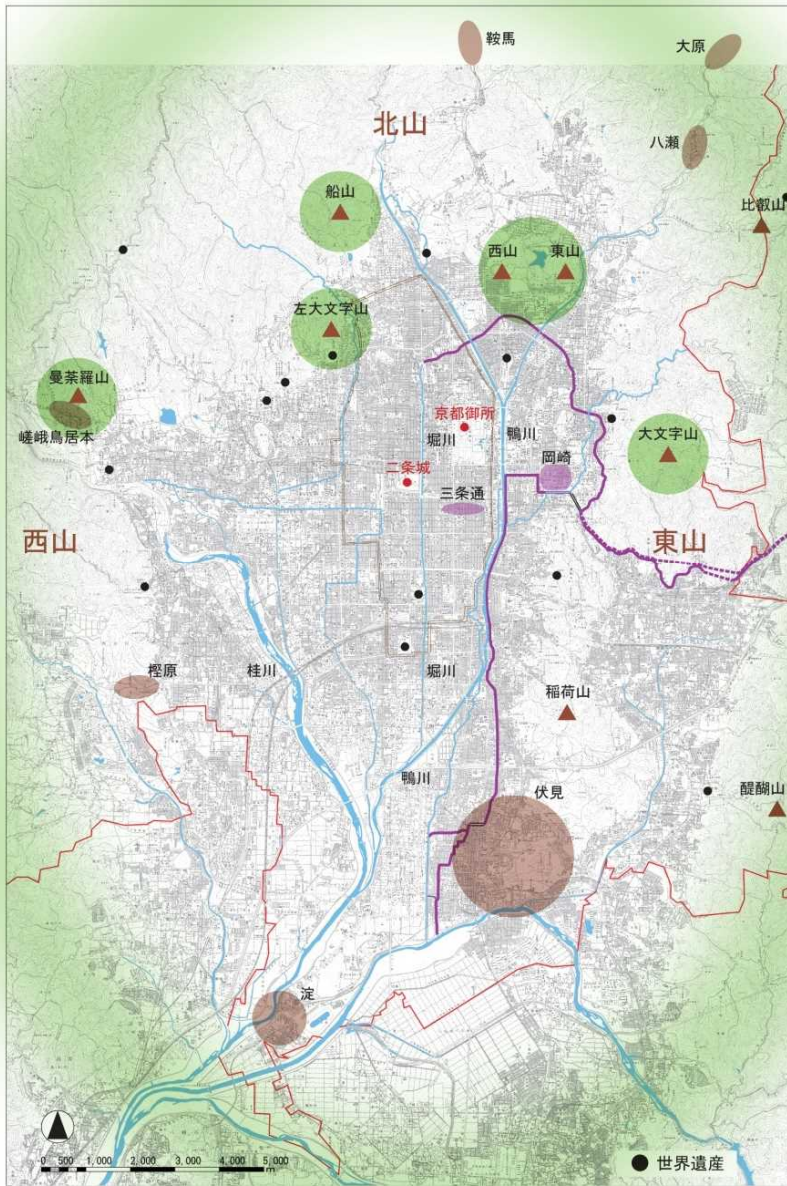


更なる取組

歴史的景観の 保全に関する検証

- 世界遺産をはじめとする京都の景観上重要な要素とその周辺の総点検(61エリア), 景観重要建造物等の指定候補調査(寺社や近代建築:約1,000件)
- 今後、地域に応じた規制の見直しなど、きめ細やかな対応策を検討

◆歴史まちづくり(歴史的風致)



【歴史的風致】

固有の歴史・伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物・その周辺市街地とが一体となった市街地の環境

祈りと信仰のまち 京都

世界遺産をはじめとする寺社や身近な祈りの場である寺社に参詣する人々と、それを迎える人々の営みが受け継がれています。



神社・仏閣への参詣路(産寧坂)



門前の町並み(本願寺)

暮らしに息づくハレとケのまち京都

四季を彩る祭礼や京町家、地域のお地藏さん、番組小学校などの暮らしの舞台、京都御苑や二条城などの歴史の舞台において、暮らしに息づくハレとケの営みが受け継がれています。



祭礼(祇園祭 月鉾)※1



暮らしの中のハレ(地藏盆)※2

※1, 2 出展 「京町家の再生」(財)京都市景観・まちづくりセンター編 写真撮影:水野克比古・水野秀比古・水野歌夕(以上 水野克比古写真事務所), ※1 協力:(財)月鉾保存会

ものづくり・商い・もてなしのまち 京都

西陣や錦、花街など、京町家をはじめとする歴史的な町並みの中で、伝統を受け継いだものづくりや商い、もてなしの営みが行われています。



やきものまち(五条坂)※3



人々で賑わう錦市場

洛外に位置する地域
都と密接に関わってきたまち

京郊の歴史的風致

伏見や旧街道沿いのまちなど、かつて都と密接に関わってきた地域では、伝統に培われた祭礼や日々の暮らし、生業などの営みが受け継がれています。



伏見城下町の酒造業・水運の町並みと十石舟



北山杉の山並み

※3 提供: 陶器祭運営協議会 ※4 第214回市民狂言会より

文化・芸術のまち 京都

寺社をはじめ、京町家などの日々の生活の中でも、能・狂言や茶の湯、生け花、美術などの文化・芸術活動、さらにはそれらを支える様々な営みが受け継がれています。



狂言の様子 ※4



茶道家の表構え・商家の町並み(上京小川)

明治時代以降、近代化を推進した
伝統と進取に培われた営み

伝統と進取の気風の地

京町家などの歴史的建造物や近代洋風建築のまちの中で、明治以降の近代化を推進した伝統と進取の気風に培われた営みが受け継がれています。



伝統と進取(時代祭)



近代洋風建築のある町並み(三条通)

歴史的風致の維持向上事業

【文化財の保存事業】

- 二条城唐門修理事業



【歴史的建造物の 保全・再生事業】

- 歴史的建造物の修理・修景事業



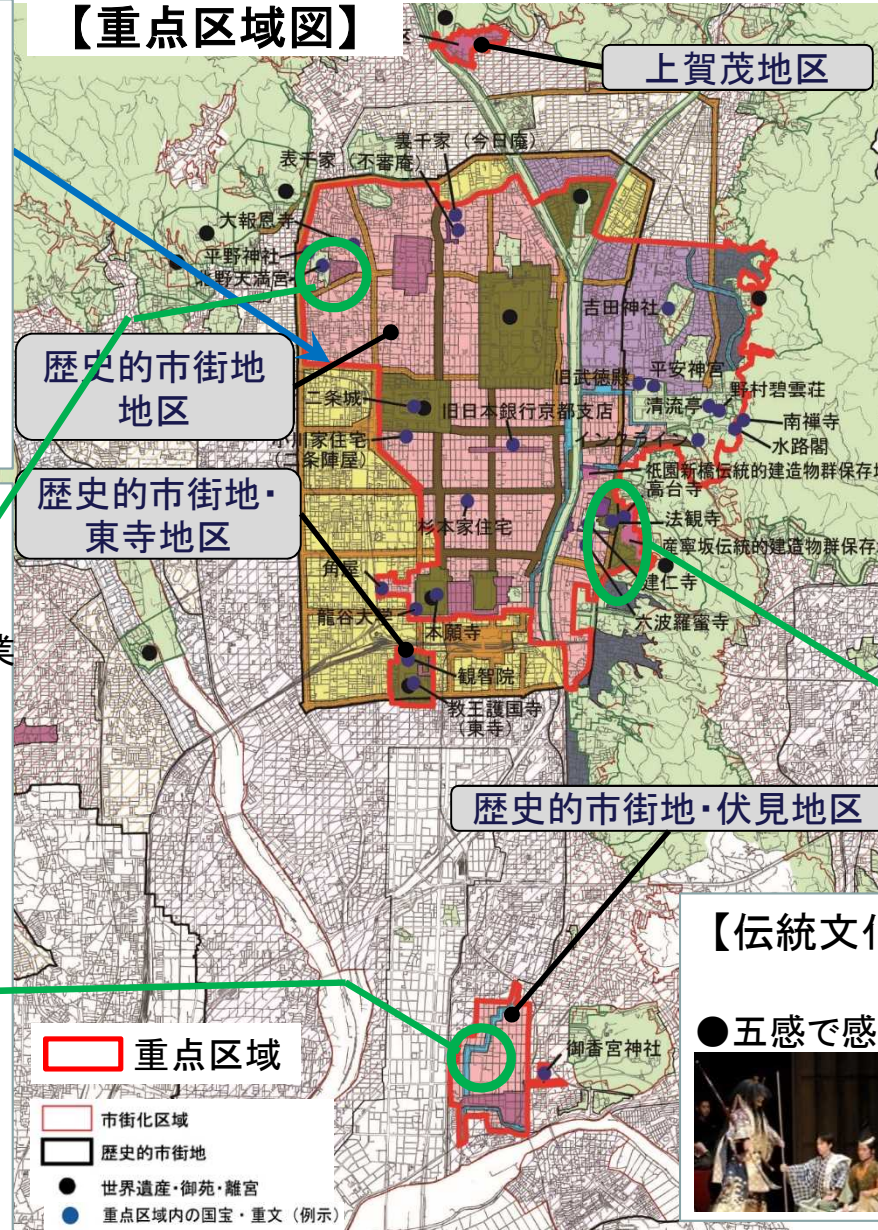
上七軒歌舞練場
修理事業



月桂冠旧本社
修理事業

歴史的風致形成建造物に指定し、
修理に対して助成を実施。

【重点区域図】



【道路の無電 柱化・美装化 事業】



【都市公園事業】



淀城跡の内
堀及び公園
の再整備

【文化財と その周辺を 守る防災 水利整備 事業】



【伝統文化等の保全・活性化事業】 (市全域)

- 五感で感じる和の文化事業



- 「伝統産業
の日」関連事
業



歴史まちづくりの成果 京町家から世界へ発信

○祇園新橋地区(伝建地区)
寄贈された京町家の再生

再生前

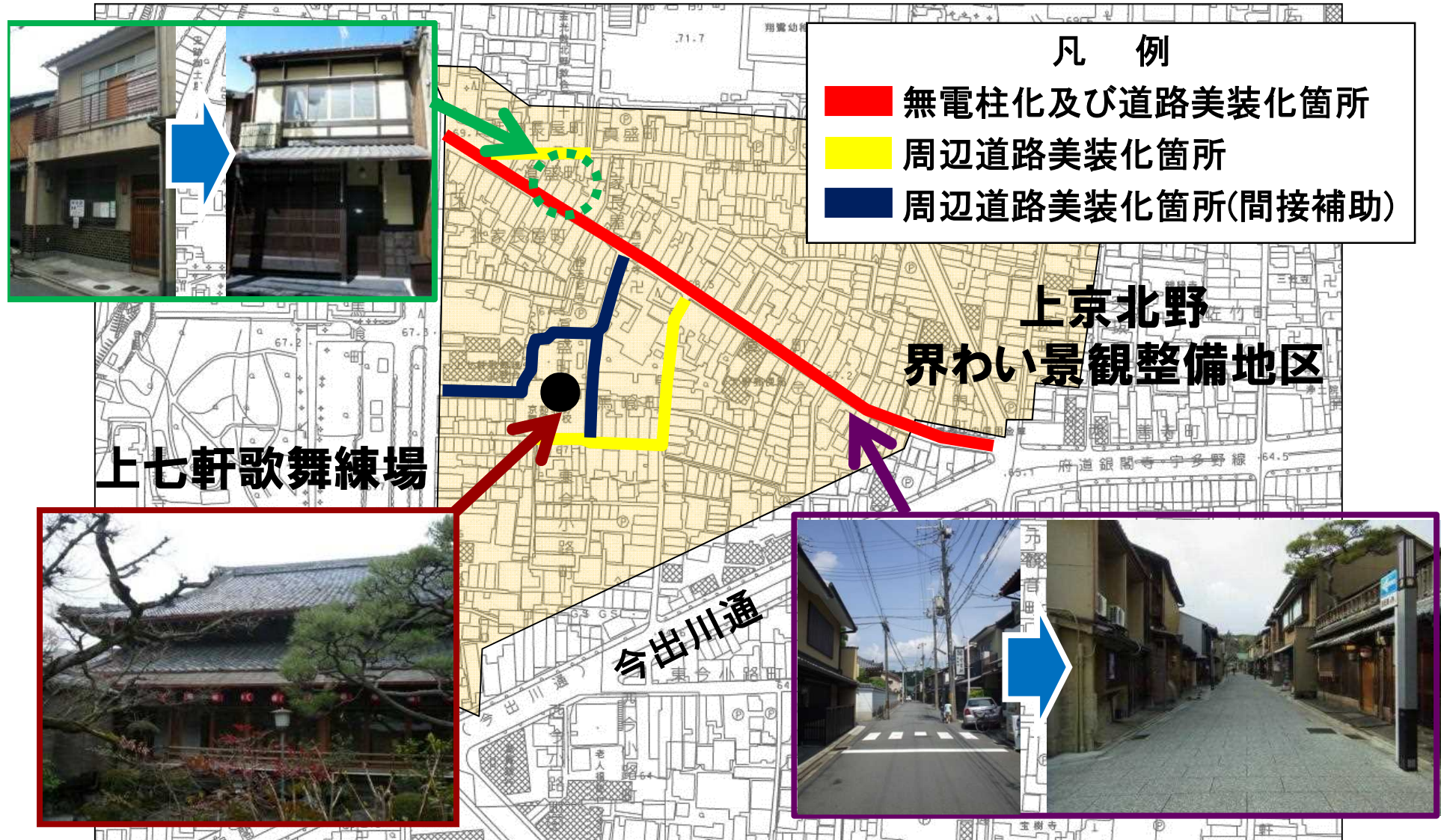


再生後



○愛用していた品にストーリーを添えて
リサイクル, 売り上げの一部はチャリティへ
○伝統産業とのコラボレーション
○お茶の文化, おもてなしのこころを
伝える場

歴史まちづくりの成果 無電柱化等による町並みの保全・再生



“地方創生・京都モデル”＝「京都創生」の基本理念・主な取組

○ 「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略を策定(27年9月)

- ・ 人の「数」の追求だけではなく、一人一人が笑顔で、安心して生き、暮らせる社会を追求
- ・ 国の「まち・ひと・しごと創生」に加え、京都ならではの「こころの創生」を重視
- ・ 国内外から訪れる「交流人口」も、「京都にとって大切なひと」として重視
- ・ 全国の自治体と更に連携し、我が国全体の地方創生の推進を志す
- ・ 市民等と行政が共に「自分ごと」、「みんなごと」として、人口減少問題に一丸となって挑む新たな関係を築く

市民等から主体的な取組の提案を頂き、市ホームページの「京都創生・お宝バンク」に登録・公開して実現を支援する仕組みを創設。137件もの意欲的な提案がありました。さらに、提案者と市が連携して提案と市施策の推進に取り組む「チーム京都」を結成！

